

2021年11月17日作成

Ver.1.0

悪性リンパ腫に対する自家造血幹細胞移植と放射線治療の調査研究**1、研究の目的と意義**

難治性悪性リンパ腫に対する標準治療は確立されておらずこうした症例に対して自家造血幹細胞移植を前提とした大量化学療法が行われることがあります。そのような患者さんの場合、難治性悪性リンパ腫においては自家移植に加えて放射線治療が行われる場合があります。しかしこの場合の自家移植と放射線治療の最適な順番は決まっておらず、前向き試験や本邦での報告はありません。

今回難治性悪性リンパ腫に対する自家移植と放射線治療症例を集計することにより、自家移植と放射線治療の実態、有害事象、治療成績を把握することは実地臨床における治療の標準化という観点からも意義があると考えられます。

本研究は、より多くの症例データを短期間で集積するために計画された多施設共同研究であり、既存の資料を後方視的に調査する観察研究です。

2、対象となる患者さん

2011年1月1日から2019年12月31日の期間に悪性リンパ腫に対して自家造血幹細胞移植を行った患者さんのうち、放射線治療を受けた患者さん

3、研究の方法

追跡調査にて、自家造血幹細胞移植と放射線治療の順番や放射線治療の方法、有害事象などの検討を探索的観察にて行います。

4、研究に用いる情報

①患者基本情報：年齢、性別、診断名

②病理組織、組織型、化学療法、自家造血幹細胞移植の内容、放射線療法の内容、治療後経過、全身状態、有害事象

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2023年12月31日

6、外部への試料・情報の提供

特定非営利活動法人日本放射線腫瘍学研究機構（JROSG）事務局から配布されたデータ入力用ファイルに収集した情報を入力してJROSG事務局へ提供します。データは当院で匿名化し

て入力します。提出した情報は解析を目的に個人が特定できない状態でデータセンターに集積されます。

7. 研究実施体制

本研究は多機関共同研究です。

研究代表機関を中心に、全国の約 145 機関で実施します。

《研究代表機関／研究代表者》

日本大学医学部附属板橋病院 放射線治療科／石橋直也

〒173 - 8610

東京都板橋区大谷口上町 30 - 1

電話：03-3972-8111（内線 2554）

研究代表者メールアドレス: ishibashi.naoya@nihon-u.ac.jp

詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

また、本研究の実施体制は下記の URL から確認できます。

特定非営利活動法人日本放射線腫瘍学研究機構（JROSG）ホームページ

URL：http://www.jrosg.jp

8. お問い合わせ先

長崎大学病院 放射線科 江川 亜希子（研究責任者）

〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095（819）7355 FAX 095（819）7357

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間：月～金 9：00～17：00（祝・祭日を除く）